

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 竹内製作所

コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神山 輝夫

TEL 0268-81-1100

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	37,743	34.5	6,055	240.7	5,965	97.7	3,640	50.2
26年2月期第2四半期	28,053	19.4	1,777	38.3	3,016	146.6	2,424	132.6

(注)包括利益 27年2月期第2四半期 3,213百万円 (△7.8%) 26年2月期第2四半期 3,486百万円 (196.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	222.89	—
26年2月期第2四半期	148.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	59,217	39,883	67.4
26年2月期	52,472	36,931	70.4

(参考)自己資本 27年2月期第2四半期 39,883百万円 26年2月期 36,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	16.00	16.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	25.0	9,640	117.3	9,640	49.0	5,910	27.8	361.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期2Q	16,333,000 株	26年2月期	16,333,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年2月期2Q	1,209 株	26年2月期	1,135 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期2Q	16,331,826 株	26年2月期2Q	16,331,865 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第2四半期連結累計期間の経済は、米国におきましては、年初の記録的な寒波の影響などで一時的に成長率は押し下げられましたが、在庫投資の増加、個人消費や設備投資の加速、住宅投資や輸出の持ち直しなどにより、景気は緩やかな拡大基調で推移しました。英国におきましても、堅調な個人消費や失業率の改善、好調な住宅設備投資などにより内需は底堅く推移し景気は回復傾向が持続し、その他欧州におきましても、景気は南欧を除いて回復傾向をたどりました。

このような環境の中で、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの当第2四半期連結累計期間の販売台数は、特に米国と欧州での販売促進の強化や需要の増加を受け、前年同期と比較して増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は販売台数が増加したことにより、377億4千3百万円(前年同期比34.5%増加)になりました。

利益面につきましては、原価低減活動や円安により利益率が改善し、営業利益は60億5千5百万円(前年同期比240.7%増加)となりました。経常利益は59億6千5百万円(前年同期比97.7%増加)、四半期純利益は税金費用を23億2千9百万円計上したことにより36億4千万円(前年同期比50.2%増加)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

日本では、欧州向けミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は133億2千9百万円(前年同期比39.8%増加)、セグメント利益は円安により外貨建売上の利益率が改善したことなどにより、51億1千万円(前年同期比152.2%増加)となりました。

② 米国

米国では、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加したことにより、売上高は164億6千8百万円(前年同期比32.2%増加)、セグメント利益は、仕入価格の値下げなどにより9億9千6百万円(前年同期比674.5%増加)となりました。

③ 英国

英国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことと円安により英ポンド売上の円換算額が増加したことなどにより、売上高は52億2千5百万円(前年同期比81.9%増加)、セグメント利益は3億1千6百万円(前年同期比235.5%増加)となりました。

④ フランス

フランスでは、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が微減となりましたが、円安によりユーロ売上の円換算額が増加したことなどにより、売上高は15億7千2百万円(前年同期比7.0%増加)、セグメント利益は8千6百万円(前年同期は2百万円のセグメント損失)となりました。

⑤ 中国

中国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は11億4千8百万円(前年同期比33.2%減少)、セグメント損失は1億5千4百万円(前年同期は6千1百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ67億4千5百万円増加し、592億1千7百万円となりました。これは主に米国や欧州での好調な販売に支えられて売上高が増加し、これに伴いたな卸資産が7億9千4百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が72億8千7百万円増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ37億9千3百万円増加し、193億3千3百万円となりました。これは主に好調な受注により当社の生産台数も増加し、支払手形及び買掛金が38億3千4百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ29億5千1百万円増加し、398億8千3百万円となりました。これは主に四半期純利益により利益剰余金が33億7千8百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して1億5千万円減少し、89億8千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は13億4千5百万円(前年同期比65.6%減少)となりました。

これは主に、売上債権の増加額78億5百万円や法人税等の支払額22億7千5百万円の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益59億7千万円や仕入債務の増加額45億6千1百万円の収入によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は6億5百万円(前年同期比64.6%増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5億8百万円及び無形固定資産の取得による支出1億6百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は5億6千7百万円(前年同期比36.3%減少)となりました。これは主に、短期借入金純減少額3億円及び配当金の支払額2億5千9百万円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年10月7日に発表しました業績予想から変更はありません。詳細は、平成26年10月7日発表の「平成27年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本業績予想における外国為替レートは、1米ドル=104円、1英ポンド=172円、1ユーロ=135円、1人民元=16.8円を前提としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,734,405	9,581,427
受取手形及び売掛金	17,872,088	25,159,358
商品及び製品	11,920,464	9,991,111
仕掛品	1,336,667	1,378,768
原材料及び貯蔵品	1,989,618	3,082,459
繰延税金資産	1,635,569	1,665,772
その他	1,158,592	1,593,148
貸倒引当金	△1,073,222	△1,118,475
流動資産合計	44,574,183	51,333,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,316,009	3,173,007
機械装置及び運搬具（純額）	775,254	868,468
土地	2,150,055	2,130,463
その他（純額）	368,543	461,685
有形固定資産合計	6,609,862	6,633,624
無形固定資産		
投資その他の資産		
その他	646,019	576,463
貸倒引当金	△159,039	△152,751
投資その他の資産合計	486,980	423,711
固定資産合計	7,898,182	7,883,881
資産合計	52,472,366	59,217,453

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,317,932	14,152,798
短期借入金	300,000	—
未払法人税等	1,938,148	1,947,543
賞与引当金	150,685	157,569
製品保証引当金	718,621	790,926
その他	1,449,588	1,571,489
流動負債合計	14,874,976	18,620,327
固定負債		
退職給付引当金	138,597	110,455
役員退職慰労引当金	244,580	249,899
債務保証損失引当金	88,598	168,895
その他	193,652	183,937
固定負債合計	665,429	713,188
負債合計	15,540,406	19,333,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,632,948	3,632,948
資本剰余金	3,631,665	3,631,665
利益剰余金	30,027,593	33,406,547
自己株式	△3,250	△3,479
株主資本合計	37,288,956	40,667,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,506	20,475
為替換算調整勘定	△369,502	△804,219
その他の包括利益累計額合計	△356,996	△783,744
純資産合計	36,931,960	39,883,937
負債純資産合計	52,472,366	59,217,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	28,053,788	37,743,570
売上原価	23,620,369	28,253,137
売上総利益	4,433,418	9,490,432
販売費及び一般管理費		
運搬費	664,836	1,001,214
製品保証引当金繰入額	296,938	258,043
貸倒引当金繰入額	22,393	105,140
債務保証損失引当金繰入額	—	87,242
役員報酬	92,280	96,050
給料及び手当	615,752	666,775
賞与引当金繰入額	37,007	38,271
退職給付費用	16,584	7,723
役員退職慰労引当金繰入額	5,349	5,318
その他	905,031	1,168,758
販売費及び一般管理費合計	2,656,175	3,434,539
営業利益	1,777,243	6,055,893
営業外収益		
受取利息	9,382	10,881
受取配当金	1,277	1,781
為替差益	1,155,857	—
その他	87,993	40,535
営業外収益合計	1,254,511	53,199
営業外費用		
支払利息	7,556	3,902
貸与資産減価償却費	6,609	—
為替差損	—	134,823
その他	874	4,855
営業外費用合計	15,040	143,580
経常利益	3,016,714	5,965,511
特別利益		
固定資産売却益	12,730	672
投資有価証券売却益	—	3,991
特別利益合計	12,730	4,663
特別損失		
減損損失	11,187	—
特別損失合計	11,187	—
税金等調整前四半期純利益	3,018,257	5,970,175
法人税、住民税及び事業税	699,830	2,311,846
法人税等調整額	△105,952	18,064
法人税等合計	593,878	2,329,911
少数株主損益調整前四半期純利益	2,424,379	3,640,264
四半期純利益	2,424,379	3,640,264

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,424,379	3,640,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,854	7,968
為替換算調整勘定	1,057,791	△434,716
その他の包括利益合計	1,061,646	△426,747
四半期包括利益	3,486,025	3,213,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,486,025	3,213,516
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,018,257	5,970,175
減価償却費	363,918	422,537
減損損失	11,187	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	96,381	105,021
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,501	6,883
製品保証引当金の増減額(△は減少)	189,399	86,731
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,836	△28,142
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,349	5,318
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△73,962	87,242
受取利息及び受取配当金	△10,660	△12,663
支払利息	7,556	3,902
為替差損益(△は益)	615,524	170,627
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,991
固定資産売却損益(△は益)	△12,730	259
固定資産除却損	608	3,498
売上債権の増減額(△は増加)	4,542,675	△7,805,217
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,884,257	364,274
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,131,260	4,561,474
その他の資産の増減額(△は増加)	△375,377	△464,631
その他の負債の増減額(△は減少)	△257,043	141,529
その他	△110	△2,104
小計	3,894,634	3,612,726
利息及び配当金の受取額	10,660	12,663
利息の支払額	△10,343	△4,033
法人税等の支払額	△69,327	△2,275,642
法人税等の還付額	88,897	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,914,522	1,345,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△51,470	2,540
有形固定資産の取得による支出	△224,475	△508,501
有形固定資産の売却による収入	57,376	3,360
無形固定資産の取得による支出	△129,602	△106,139
無形固定資産の売却による収入	—	164
投資有価証券の取得による支出	△19,970	—
投資有価証券の売却による収入	—	3,991
貸付けによる支出	△300	△700
貸付金の回収による収入	487	383
その他	△142	△1,006
投資活動によるキャッシュ・フロー	△368,097	△605,907

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△755,420	△300,000
自己株式の取得による支出	—	△229
配当金の支払額	△128,775	△259,168
リース債務の返済による支出	△6,088	△7,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	△890,283	△567,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	△531,479	△322,929
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,124,661	△150,436
現金及び現金同等物の期首残高	3,287,593	9,139,378
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,412,255	8,988,941

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への 売上高	9,533,229	12,459,263	2,872,532	1,468,766	1,719,996	28,053,788	—	28,053,788
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,654,260	—	6,798	10,039	213,076	11,884,173	△11,884,173	—
計	21,187,489	12,459,263	2,879,331	1,478,806	1,933,072	39,937,962	△11,884,173	28,053,788
セグメント 利益又は損失 (△)	2,026,702	128,726	94,299	△2,541	61,762	2,308,948	△531,704	1,777,243

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△531,704千円には、セグメント間取引消去△192,550千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△339,154千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への 売上高	13,329,007	16,468,299	5,225,617	1,572,220	1,148,425	37,743,570	—	37,743,570
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,332,575	1,126	3,821	1,716	422,687	18,761,927	△18,761,927	—
計	31,661,583	16,469,426	5,229,438	1,573,936	1,571,113	56,505,498	△18,761,927	37,743,570
セグメント 利益又は損失 (△)	5,110,545	996,937	316,396	86,623	△154,410	6,356,093	△300,199	6,055,893

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△300,199千円には、セグメント間取引消去97,542千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△397,742千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。